



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月5日

上場会社名 株式会社メディアグローバルリンクス 上場取引所 大
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武田 憲裕 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,519	210.3	588	—	575	—	431	—
24年3月期第2四半期	811	7.0	△330	—	△363	—	△364	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 419百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △363百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8,336.00	8,084.67
24年3月期第2四半期	△7,046.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	4,442	2,112	46.1	39,564.72
24年3月期	3,981	1,664	40.9	31,478.71

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,049百万円 24年3月期 1,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	46.7	620	225.5	600	307.4	500	248.2	9,663.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 上記「会計基準等の改正に伴う会計方針の変更」及び「会計上の見積りの変更」については、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.

3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	51,792株	24年3月期	51,741株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	ー株	24年3月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	51,756株	24年3月期2Q	51,741株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引くデフレと円高のもと、減少する欧州・中国向け輸出の影響から民間経済の回復に強さが感じられなかったものの、春先からの復興需要の本格化に下支えされ、日本経済全体としては穏やかな推移を見せました。

そのような経済状況のもと、当社グループは海外での事業展開を着実に進めました。前年度に受注したオーストラリアの放送用基幹ネットワーク構築プロジェクトにおいては当社製品の納入がほぼ計画通り進行したほか、米国においても、同国最大の通信事業者であるAT&Tへの納入が計画よりも前倒しで進行了しました。国内においては、大手通信事業者、放送事業者などへの直接販売に注力するとともに、デジタル共聴システムの販売を推進しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、2,519百万円（前年同期比210.3%増）となりました。製品グループ別内訳では、放送系が286百万円（同13.7%増）、通信系が1,919百万円（同282.3%増）、その他が313百万円（同440.6%増）となりました。

その一方で、予定していた経費の一部の執行が第3四半期以降に延期されたことにより販売費及び一般管理費が計画よりも減少しました。その結果、損益面では期初計画を上回り、営業利益は588百万円（前年同期は営業損失330百万円）、経常利益は575百万円（前年同期は経常損失363百万円）、四半期純利益は431百万円（前年同期は四半期純損失364百万円）となりました。

なお、3ページに記載の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」のとおり、在外子会社の収益及び費用の円貨への換算方法の変更により、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度について四半期連結財務諸表および連結財務諸表の遡及適用を行っております。

また、当社グループは映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ460百万円増加し、4,442百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加267百万円、受取手形及び売掛金の減少145百万円、商品及び製品の増加137百万円、建物の増加31百万円によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ12百万円増加し、2,329百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少205百万円、長期借入金の増加121百万円、未払法人税等の増加90百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ448百万円増加し、2,112百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益431百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ255百万円増加し、1,652百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は409百万円（前年同期は295百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益555百万円、たな卸資産の増加175百万円、売上債権の減少118百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は64百万円（前年同期は20百万円の使用）となりました。これは主に、本社の移転に伴う、有形固定資産の取得による支出23百万円、敷金及び保証金の差入による支出22百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は95百万円（前年同期は27百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減額205百万円、長期借入れによる収入200百万円、長期借入金の返済による支出60百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績は、期初に設定した計画を上回りましたが、その大きな要因は売上高と経費の発生タイミングのずれによるものです。連結業績予想につきましては、平成24年5月7日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（在外子会社の収益及び費用の換算方法の変更）

在外子会社の収益及び費用は、従来、当該子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均為替相場により換算する方法に変更しております。この変更は、在外子会社における売上高の重要性が増しており、今後もその傾向が継続すると見込まれる中、期末時点で受ける一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、より実態に応じた企業状況を表示するために行ったものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の売上高は8,062千円増加し、営業損失は5,836千円減少し、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は415千円それぞれ減少しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は49,747千円減少しております。

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,549,148	1,816,219
受取手形及び売掛金	1,483,097	1,337,801
商品及び製品	603,309	741,161
原材料及び貯蔵品	42,292	48,125
繰延税金資産	28,663	32,332
その他	58,734	196,800
貸倒引当金	△7,880	△1,501
流動資産合計	3,757,366	4,170,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,164	40,104
機械装置及び運搬具(純額)	175	153
工具、器具及び備品(純額)	73,814	88,216
リース資産(純額)	17,473	19,301
有形固定資産合計	95,627	147,775
無形固定資産		
ソフトウェア	8,684	12,623
リース資産	55,693	48,731
その他	3,549	2,445
無形固定資産合計	67,926	63,801
投資その他の資産		
投資有価証券	24,648	22,523
その他	35,601	37,112
投資その他の資産合計	60,249	59,636
固定資産合計	223,804	271,212
資産合計	3,981,170	4,442,153
負債の部		
流動負債		
買掛金	342,568	299,846
短期借入金	1,028,000	823,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	87,484	105,504
未払法人税等	37,108	127,540
未払金	196,220	229,854
その他	69,054	63,956
流動負債合計	1,795,435	1,684,702
固定負債		
社債	162,500	145,000
長期借入金	94,966	216,264
長期未払金	205,110	205,110
リース債務	58,150	49,769
その他	328	28,492
固定負債合計	521,054	644,636
負債合計	2,316,489	2,329,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,579,922	1,580,541
資本剰余金	2,063,238	2,063,857
利益剰余金	△1,977,441	△1,545,998
株主資本合計	1,665,720	2,098,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,309	△8,434
為替換算調整勘定	△30,670	△40,830
その他の包括利益累計額合計	△36,980	△49,264
新株予約権	35,940	63,678
純資産合計	1,664,680	2,112,814
負債純資産合計	3,981,170	4,442,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	811,808	2,519,284
売上原価	409,814	1,012,622
売上総利益	401,994	1,506,662
販売費及び一般管理費		
役員報酬	109,819	112,226
給料及び手当	178,783	229,361
研究開発費	185,446	146,311
その他	258,618	430,452
販売費及び一般管理費合計	732,668	918,351
営業利益又は営業損失(△)	△330,673	588,310
営業外収益		
受取利息	138	441
受取配当金	282	308
貸倒引当金戻入額	9,734	6,378
その他	17	122
営業外収益合計	10,173	7,250
営業外費用		
支払利息	7,381	10,356
社債利息	906	770
為替差損	32,782	7,891
その他	1,865	628
営業外費用合計	42,935	19,646
経常利益又は経常損失(△)	△363,436	575,915
特別利益		
投資有価証券売却益	—	449
特別利益合計	—	449
特別損失		
固定資産除却損	—	4
本社移転費用	—	20,711
特別損失合計	—	20,715
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△363,436	555,649
法人税、住民税及び事業税	1,150	121,831
法人税等調整額	—	2,375
法人税等合計	1,150	124,206
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△364,586	431,442
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△364,586	431,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△364,586	431,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,019	△2,124
為替換算調整勘定	3,998	△10,160
その他の包括利益合計	978	△12,284
四半期包括利益	△363,607	419,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△363,607	419,158
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△363,436	555,649
減価償却費	36,342	32,790
株式報酬費用	9,967	27,737
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,734	△6,378
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△205,110	—
受取利息及び受取配当金	△421	△749
支払利息	7,381	10,356
社債利息	906	770
為替差損益(△は益)	34,532	14,997
投資有価証券評価損益(△は益)	—	△449
固定資産除却損	—	4
本社移転費用	—	20,711
売上債権の増減額(△は増加)	771,810	118,732
たな卸資産の増減額(△は増加)	△119,496	△175,811
仕入債務の増減額(△は減少)	△107,901	△41,278
前受金の増減額(△は減少)	△2,227	△1,630
長期未払金の増減額(△は減少)	205,110	—
その他	47,915	△96,910
小計	305,638	458,540
利息及び配当金の受取額	421	749
利息の支払額	△8,492	△9,659
本社移転費用の支払額	—	△9,429
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,421	△31,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,146	409,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,425	△11,463
有形固定資産の取得による支出	△8,486	△23,747
無形固定資産の取得による支出	△1,095	△7,742
投資有価証券の売却による収入	—	450
敷金及び保証金の差入による支出	—	△22,506
その他	130	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,877	△64,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	20,000	△205,000
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△61,928	△60,682
社債の償還による支出	△17,500	△17,500
株式の発行による収入	—	1,238
リース債務の返済による支出	△13,283	△13,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,288	△95,686
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,240	7,063
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,316	255,693
現金及び現金同等物の期首残高	720,717	1,396,719
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,008,033	1,652,412

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。